

特別部門

官民協働による『かのがわ古道・かのがわ広場』の再生・創造

山梨県山梨市、下神内川二区



市と地域住民による整備計画の打合せ



地元管理が行われている広場（ビオトープ）

整備前



整備後



地域住民団体が作成したガイドブックに掲載された古い水路の様子

この地域は、山梨市の中心市街地にあり、以前は都市化の進行で水環境の悪化が問題となっていました。公共下水道の普及と地域の皆さんの地道な環境美化活動が実を結び、発生が途絶えていたホタルやシジミがみられるようになってきました。

そんな折、地域から生活道路の改良事業の声が上がりました。単なる生活基盤の向上を目的とした道路の改良にとどまらず、地域の歴史・文化の再生、継承、水環境の更なる保全などが調和した事業として平成18年から官民協働で進めてきたのが「かのがわ古道」「かのがわ広場」の整備事業です。

昭和30年代をイメージした道路や水路が整備・復元された古道、水車の復元やビオトープの整備が行われた広場の整備事業自体は平成21年度で大半が終了しましたが、広場や水路の植栽の手入れや清掃活動を通じて、水生する小動物や植物などが生育できる環境づくりが地域の皆さんの手で継続して行われています。